

名誉町民 福原治平さんがご逝去 合同葬がしめやかに執り行われました

体調を崩され入院加療中でありました、鹿追町名誉町民でスパー福原創業者・福原治平氏が、3月10日午前、ご家族やご親戚の見守る中、入院先の帯広市内の病院でご逝去されました。享年94歳。

葬儀は、3月16日午後7時より通夜、17日午前11時より告別式が鹿追町民ホールにおいて鹿追町と株式会社福原の合同葬で執り行われ、氏の生前を偲び町内外から多数の方々、焼香に参列されました。



福原治平氏を追想す

氏は、福原友市様、ツガノ様の次男として、大正7年3月25日に音更村（その後分村し現鹿追町）にお生まれになりました。

その後、新得高等小学校卒業と同時に、山田時計店（東京都台東区）に奉公に入られ、2度の戦争出役を経て、昭和21年に鹿追の地に藤丸食堂を開業されました。

翌年には、魚や野菜など生鮮食品主体の店、現在の礎となる福原商店を創業されると、日本の高度経済成長期の追い風もあり、店は鹿追に2カ所と、新得、屈足に支店を出すまでになり、昭和33年には、個人経営から会社組織へと移行し、株式会社福原が設立されました。

ふるさと鹿追の町づくりにも強い使命感を抱かれた氏は、昭和34年5月地域住民多数の期待を担って鹿追村議会議員に初当選され、以来昭和46年4月まで、連続3期12年の永きにわたり地域発展並びに地方自治の振興に多大な貢献をされました。

鹿追町（村）議会産業厚生常任委員会副委員長を務められた昭和37年には、立て続けに発生した台風により、基幹産業の農業をはじめ生活道路、橋梁などが甚大な被害に見舞わ

れると、氏は町関係機関とともに、一刻も早い復旧にご尽力されました。

鹿追町議会建設常任委員会委員長を務められた間には、観光事業者の念願でありました観光道路、然別湖糠平温泉間道路の早期開通に向けて心血を注がれました。

昭和35年、池田内閣が誕生し所得倍増計画を打ち上げたこの年の11月、氏は、鹿追町商工会の法人化に発起人として携わり、昭和37年4月まで、同商工会副会長として商工業の経営の合理化、技能向上、販売促進および商品開発などにその指導力を発揮され、商工業者の経営安定に大きく貢献されました。

昭和60年には、町営の施設でありました特別養護老人ホームが社会福祉法人鹿追恵愛会に民間移譲されると、初代理事長として、同年4月から平成3年4月までの3期6年、施設の運営にご尽力されました。当時、老人福祉施設の民間移譲の先駆けとして、施設は注目を集め、入所者への介護、職員の研修など施設運営全般にわたり、氏の類まれなる指導力が発揮されました。

さらに、昭和61年4月から平成8年5月までの10年1カ月余り、鹿追町観光協会副会長を務められ、特に平成5年には、過去の乱獲により一

時は絶滅危惧種として厚く保護され、全面禁漁となっていたミヤベイワナ遊漁の解禁に向け、町関係者と共に奔走し、ついに13年ぶりの解禁を果たされました。以来、今なお人々を魅了して止まないレジャーへと発展しております。

また、食品を取り扱う事が生業にあつて、食品の衛生管理に強い職業意識を持つ氏は、昭和61年5月から平成5年4月までの7年間、新得地方食品衛生協会会長として、食中毒の未然防止や安全衛生講習の実施など食品衛生思想の普及と食品の品質の向上に寄与されました。

以上数多くのご功績に加え、青少年の人材育成に深い理解を示された氏は、会社の節目や福原記念美術館の開館など、その時々にあたり町へ多額の寄付をされ、その浄財により、図書館の充実や、児童公園が整備されたほか、町では、福原治平青少年育成基金を設立し、青少年の人材育成を目的とした国内外研修等の補助として、これまで166人に活用されております。

こうした氏のご功績に対し、勲八等白色桐葉章と旭日単光章が贈られ、紺綬褒章につきましては4度の栄に浴されました。さらには、厚生大臣表彰、北海道知事表彰をはじめ、そ

の栄誉は枚挙に暇が無く、平成21年

6月には、鹿追町名誉町民に推挙され、同年7月の鹿追町町制施行50周年記念式典において、その称号が贈呈されました。

ふるさと鹿追の地に生を受け、鹿追町に育ち、町議会議員をはじめ数多くの要職を歴任され、町の発展に多大なる足跡を残された氏のご功績は、町内に留まらず、北海道を代表するスーパードレスとして名を馳せる福原を、半世紀以上にわたり主導され、一代で年商400億円を超える企業に育て上げられた偉業は、永久に鹿追町民の胸中に生き続けることでしょう。

心からご冥福をお祈りいたします。

福原治平氏の経歴

□略歴

大正7年3月25日

音更村（現鹿追町）で父友市様

母ツガノ様の次男として出生

昭和18年4月 カツ子夫人と結婚

昭和21年 藤丸食堂を開業

昭和22年7月20日 福原商店を開業

昭和33年5月10日 株式会社福原設立

昭和40年

然別湖畔においてホテル福原荘

開業

□公選職歴

自 昭和34年5月1日

至 昭和46年4月30日

鹿追町（村）議会議員（3期12年）

自 昭和34年5月1日

至 昭和38年4月30日

鹿追町（村）議会産業厚生常任委員会副委員長

自 昭和42年5月6日

至 昭和42年12月25日

鹿追町議会建設常任委員会委員長

□団体歴

自 昭和35年11月1日

至 昭和37年4月20日

鹿追町商工会副会長

自 昭和60年4月25日

至 平成3年4月24日

社会福祉法人鹿追恵愛会

初代理事長

自 昭和61年4月18日

至 平成8年5月16日

鹿追町観光協会副会長

自 昭和61年5月1日

至 平成5年4月30日

新得地方食品衛生協会会長

□表彰歴

昭和15年4月

勲八等白色桐葉章（軍事功労）

昭和52年12月

紺綬褒章

